

平成25年度 ニチレイチャレンジ特別泳力検定会報告（北海道会場）

開催日	平成25年9月22日（日）
会場	オホーツク健康プール「ステア」
参加人数	221名
年齢	6歳～18歳
ゲスト	ロンドンオリンピック銀メダリスト 鈴木 聡美 選手
受検数	1級55種目 2級23種目 3級58種目 4級15種目 5級6種目 合計157種目
合格数	1級45種目 2級22種目 3級50種目 4級12種目 5級5種目 合計134種目
報告者	北海道水泳連盟普及委員長 吉田 博之

本特別泳力検定会は、北海道内の水泳スポーツ少年団で活動している子供達が参加し行われている第10回北海道スポーツ少年団水泳交流大会と兼ねて各関係機関と共催のもとに開催されました。

開会式において、大会長の挨拶そしてゲストの鈴木聡美選手の紹介があり、選手宣誓のあと競技に入りました。

今回の大会は、泳力検定会も兼ねていることから殆んどの参加者が受検し、観覧席の大勢の父母の声援を受け、いつもの大会以上の力泳が見られました。

鈴木聡美選手には、競技中は熱心に子供たちの応援、またサイン会では選手そして多くの保護者からの要望にも快くサインをして頂きました。

午前の競技の中で特別泳力検定会の行事に移り、鈴木聡美選手の紹介とインタビューそして水泳教室へのスムーズな導入のために始めに模範泳法をして頂きました。

自由形と平泳ぎをスケールの大きな泳ぎをされ、プールサイドを囲んだ子供たちと観覧席からの父母からも、現役選手ならではの力強い泳ぎに歓声を上げていました。

その後水泳教室に入り、28人の子供たちは少し緊張しながらも真剣な表情で参加しており、平泳ぎを中心に受講しました。

教室の中でも始めに鈴木選手が模範を示し、そのあとに子供達が泳ぐと言う方法で進められましたが、受講者もこの経験と鈴木選手の泳ぎは一生の思い出になり、そして厚くまぶたに焼き付いたことでしょう。そしてこれからの水泳を続けて行くにあたり大きな目標となり、有意義な検定会になったことと思います。

閉会式終了後、見事目標タイムを突破した合格者には、認定書とバッチが渡されました。

最後になりましたが、お忙しい中、遠路お越しいただいた鈴木聡美選手、そして公益財団法人日本水泳連盟、ご協賛いただきました株式会社ニチレイの関係各位に厚くお礼申し上げ、特別泳力検定会の報告とさせていただきます。